

## 高陽東高等学校の特色ある授業の紹介（2学期・10月分）

### 「郷土の風土と文化」（地歴・公民科）

15回：令和元年10月8日（火）3～4限

「郷土の物産 ～広島育ち～」

講師：広島市農林水産振興センター 為永 安保先生

これまでの授業の中で、「小河原オクラ」や「狩留家ナス」「高陽イチジク」など郷土の野菜を学ぶことができました。それら以外に多くの郷土野菜があることを学びました。「ひろしま育ち」として地産地消を推進されていることも学びました。今後、スーパーなどで野菜や果物を見る際には「ひろしま育ち」に気を付けて買い物をしたいと思いました。袋詰め作業は商品としてふさわしくするために緊張しました。



16回：令和元年10月29日（火）3～4限

「古代の生活④ ～土器の登場～」

講師：広島県立歴史民俗資料館 村田 晋 先生

土器の登場によって、人間の生活は大きく変化しました。煮炊きや貯蔵など食生活にも多大な影響を与えました。私たちの祖先は様々な場面で知恵をしぼり、生活に対する利便性を改善させながら、今日まで生存してきました。ただ、最近の行き過ぎた利便性の向上は、私たち人間から「生きる力」を奪っている側面もあるように感じました。土器づくりは想像以上に難しく、なかなか思った姿にならず、古代の人々の苦勞が分かりました。1か月後の焼成が待ち遠しいです。

